



公益社団法人

# プレストレストコンクリート工学会

JAPAN PRESTRESSED CONCRETE INSTITUTE



JAPAN  
PRESTRESSED  
CONCRETE  
INSTITUTE



## 会長挨拶

公益社団法人プレレストコンクリート工学会は、1958年にプレレストコンクリート技術協会として設立されて以来、50年以上にわたって、プレレストコンクリート（PC）およびコンクリート構造に関する学術と技術の進歩、ならびに会員の資質の向上と国際的な情報交流を図り、社会の安全と発展に寄与してきました。

PC構造物は、様々な優れた性能を有することから、橋梁、建築、容器、防災施設、港湾構造物などのインフラ施設に広く利用されています。自然災害が多発するわが国にとって、防災、減災、国土強靱化に対するPC技術の果たす役割は大きいと考えます。

本工学会は、主な事業として、会誌の発行、各種技術規準の刊行、技術講習会の開催および技術者資格認定事業を、年次事業として「プレレストコンクリートの発展に関するシンポジウム」を開催し、PC技術の普及と発展に努めています。さらにPC構造物の合理的構造、耐久性向上、維持管理、環境負荷低減などの観点から持続的な社会に貢献できるよう、受託研究や公募研究、特別研究にも積極的に取り組んでいます。

今後ともPC技術の理解と普及を図っていくため、教育機関と連携したPCに関する講義の推進および会員増加に積極的に取り組んでいきます。また、日本のPC技術の国際展開を促す上で国際交流にも注力していきます。

2015年1月に本工学会認定資格である「プレレストコンクリート技士」および「コンクリート構造診断士」が国土交通省制定の「公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格」として第1回登録簿に登録されましたことは大変喜ばしく、両資格者のますますの活躍を期待し、引き続き両資格の普及および有効活用推進に取り組んでいきます。

本工学会は、わが国におけるPCおよびコンクリート構造分野の唯一の専門技術者集団としての自負と誇りを持ち、インフラ施設やライフライン施設の維持管理と適切な整備に向けてこれからも精力的にさまざまな事業を推進し、安全で安心な社会の構築と発展のために大いに尽力していく所存です。一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第32代会長  
西山 隆  
(京都大学大学院教授)

## シンポジウム

PC技術に関する学術シンポジウムとして、『プレレストコンクリートの発展に関するシンポジウム』を毎年秋に開催しています。第1回大会をPC橋発祥の地である石川県金沢市にて開催して以来、2015年大会で第24回を数えます。シンポジウムでは、PCに関する調査・研究・設計・施工・維持管理など、多方面にわたる最新の技術や研究が発表され、技術者・研究者の研鑽および交流のため多数の参加があります。



シンポジウム  
優秀講演賞受賞者



## プレレストコンクリート工学会賞

毎年、PC技術の発展に顕著な貢献をしたと認められる業績に対し、プレレストコンクリート工学会賞（論文部門、作品部門、技術開発部門、施工技術部門の4部門）を授与しております。本賞授与の候補対象としては、本工学会の会誌・シンポジウム論文集およびその他刊行物に報告されたものを原則としますが、本工学会以外の刊行物に報告されたものでも、特に優秀と認められる場合には対象とします。なお、海外工事については、日本人または本工学会員が設計・施工または主要材料に貢献したものであれば対象となります。

受賞された内容については、本工学会の会誌やホームページでご覧になれます。



プレレストコンクリート工学会賞 賞牌

## 資格認定制度

本工学会の認定資格（プレレストコンクリート技士、コンクリート構造診断士）が国土交通省制定の「公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格」として登録されました（第1回登録：2015年1月26日）。国土交通省は、登録資格の積極的な活用を期待しており、今後ますます両資格認定者の活躍が期待されます。

### (1) プレレストコンクリート技士

プレレストコンクリートの計画・設計・施工・管理に携わる技術者の質の向上を図り、PC構造物の品質を確保するとともに社会の進歩発展に寄与する目的で、1993年度にプレレストコンクリート技士制度を発足しました。新設のみならず既設のPC構造物に関する業務、工事に本資格の有効活用が期待されています。

国土交通省制定：「橋梁（コンクリート橋）」の点検業務を行う担当技術者（品確技資第30号）

### (2) コンクリート構造診断士

本工学会は、長年にわたってPC構造物とコンクリート構造物の建設、診断、維持管理に関する研究活動を行ってきており、多くの技術や知見を蓄積しています。これらを活用することによって、診断、維持管理に関する幅広い知識をもった技術者を養成し、各種施設の維持管理の重要性が高まるなか、社会に貢献するため、2007年度にコンクリート構造診断士制度を発足させました。コンクリート構造診断士には、その高度な技術力と判断力に基づいた活動によって社会的な信頼を得て、多くの分野で重用され、活躍が期待されます。

国土交通省制定：「橋梁（コンクリート橋）」の点検業務を行う担当技術者（品確技資第29号）

「橋梁（コンクリート橋）」の診断業務を行う担当技術者（品確技資第38号）

## 調査・研究活動

本工学会は、PCおよびコンクリート構造に関する学術と技術の進歩、ならびに会員の資質の向上と国際的な情報交流のため、以下の事業を実施しています。

- (1) PC技術に関する調査、研究とその成果の普及
- (2) 会誌等の発行および講習会、セミナーの実施
- (3) PC技術の発展に資する国際活動
- (4) 国内外における関係機関との連絡および意見の具申
- (5) その他、本工学会の目的達成に必要な事業

## 講習会

PC技術の普及と最新技術の提供のため講習会を実施しています。

- (1) PC技術講習会を全国主要各都市にて開催(毎年6月頃)
- (2) プレストレストコンクリート技士試験講習会の開催(毎年9月頃)
- (3) コンクリート構造診断技術講習会の開催(毎年4月頃)

## 委員会活動

PC技術の普及・発展のため、PC技術規準委員会・会誌編集委員会など様々な委員会活動をしています。主要な委員会は、下記のとおりです。

- 総務委員会
- 会誌編集委員会
- シンポジウム実行委員会
- PC技術規準委員会
- PC鋼材委員会
- プレストレストコンクリート技士委員会
- コンクリート構造診断士委員会
- PC技術講習会委員会
- 国際委員会
- PCI学会賞選考委員会

## 図書の発行

各種図書を発行しています。下記の主要刊行物のほか、会誌や各種講習会テキストのバックナンバーもあります。

- フレッシュマンのためのPC講座・改訂版
- PC技術講習会テキスト
- プレストレストコンクリート技術
- コンクリート構造診断技術
- シンポジウム論文集
- 東日本大震災PC構造物災害調査報告書(2011年)
- コンクリート構造設計施工規準 -性能創造型設計-(2011年)
- 高強度PC鋼材を用いたPC構造物の設計施工指針(2011年)
- PC斜張橋・エクストラドーズド橋維持管理指針(2011年)
- PC定着工法(2010年版)
- PCグラウトの設計施工指針 -改訂版-(2012年)
- PC斜張橋・エクストラドーズド橋設計施工規準(2009年)
- 高強度コンクリートを用いたPC構造物の設計施工規準(2008年)
- 複合橋設計施工規準(2005年)
- 外ケーブル構造・プレキャストセグメント工法設計施工規準(2005年)
- 貯水用円筒形PCタンク設計施工規準(2005年)
- PC構造物高耐久化ガイドライン(2015年)

特に、『フレッシュマンのためのPC講座』は若手技術者への入門書として高い評価を得ており、大学の講義テキストとしても活用されています。また、韓国では『フレッシュマンのためのPC講座』のハングル語版が発行されています。

刊行図書はホームページでご確認いただけます(会員価格あり)。

## 国際交流

### (1) fibにおける活動

PCに関する国際組織であったFIP (Fédération Internationale de la Précontrainte) とCEB (Comité Européen du Béton) とが統合することにより、1998年に新たに国際コンクリート連合 (fédération internationale du béton、略称“fib”) が発足しました。わが国では、本工学会と公益社団法人日本コンクリート工学会が共同加盟しており、主に本工学会は構造分野、公益社団法人日本コンクリート工学会は材料分野を担当しています。

2002年にはfibとしての最初のコンGRESが大阪で開催され、以来4年に一度コンGRESが開催され、その間に毎年シンポジウムが開催されています。

### (2) 調査団の派遣

国際会議開催時には調査団を派遣して、各種構造物の視察や関係機関の訪問を通じて国際交流を図っており、その概要を会誌にて報告しています。

## 会誌「プレレストコンクリート」の発行

会誌『プレレストコンクリート』を発行しています。発行は隔月で年6回です。



### 入会手続き

入会をご希望の方は、下記の工学会事務局「会員係」へお申し出いただくか、ホームページより「入会申込書」をダウンロードして必要事項をご記入の上、メールにてお申し込みください。

**e-mail:kaiinka27@jpci.or.jp**

### 入会金・年会費

個人正会員	入会金： 1,000円
	年会費： 10,000円
学生会員	年会費： 5,000円 (入会金不要)

詳しくは「JPCI」でホームページを検索してください。



**JPCI** 公益社団法人  
Japan Prestressed Concrete Institute **プレストレストコンクリート工学会**

〒162-0821 東京都新宿区津久戸町4番6号 第3都ビル5階  
TEL : 03-3260-2521 / FAX : 03-3235-3370  
<http://www.jpqi.or.jp>